

競技・審判・進行などについて

1. ルールは本年度日本バドミントン協会の規則に従います。
2. 部分け・対戦方式
 - 1部～10部は事前発表通りですが、第3日目の11部以下は欠場分を詰め上げ、待機チーム新規チームを加え、14部までの構成となりました。
 - 1部～13部は5チームリーグ(標準)、14部は7チームリーグ、全て3Dによる団体戦
3. ポイント
 - ・5チームリーグは21点+21点+15点、延長無し。
 - ・7チームリーグは30点1ゲーム延長無し
4. オーダー票
 - ・上下同様に書き、切り離さずに、提出はそのコートの前試合の第2ダブルスが終わるまでをお願いします。試合が連続する場合も間に合うようにして下さい。
 - ・ケガ等により人数不足になった場合は「規程」を参照して下さい。
5. 審判
 - ・全て当事者による相互審判
 - 進行上の都合により多面展開する場合に、他の部の審判をお願いすることがありますが、ご協力よろしくをお願いします。
 - ・本人の勝者サインをお願いします。
6. シャトルは筒ごと交換とします。バグース、ゴーセンの検定球使用。
7. チーム対戦の勝敗決定基準
 - ①勝ちダブルス数 ②得失ゲーム数差 ③得失点数差 ④本部による裁定
8. リーグ戦順位の決定基準
 - ①チーム対戦の勝ち数 ②得失ダブルス数差 ③得失ゲーム数差 ④得失点数差
 - ⑥当事者対戦の勝者 ⑦本部による裁定
9. 賞品（優勝チームのみ）
 - ・各部とも大会使用球New1本を賞品として授与し、記念撮影します。次回大会プログラム表紙に掲載。賞状はありません。
10. 景品
 - ・参加者全員を対象に、各日15品程度の景品が抽選により当たります。各選手は自分の希望する景品を選択し、「抽選申込票」を景品ごとの投票筒に指定時刻までに入れて下さい。
 - その後、本部による無作為抽選をし、当選者を発表します。
11. その他
 - 1) 自分で出したゴミは持ち帰って下さい。
 - 2) 食事は観覧席をお願いします。
 - 3) 選手、帯同審判協力者以外は競技フロアには降りられません。
 - 4) 怪我については応急処置程度はできますが、各自の責任をお願いします。またスポーツ保険については本大会用には加入しておりません。各自の保険をお願いします。
 - 5) 撮影は観覧席からのみ可能ですが、SNS等に投稿・公開することは禁止します。
 - 6) 施設内、敷地内、及び周辺路上においての喫煙は禁止とします。